

## (臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

なお、この研究に参加しているほかの方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

### [研究課題名]

肺動脈性肺高血圧症における多臓器バイオマーカーの検討 (Evaluation of multiple tissue biomarker in pulmonary arterial hypertension)

### [研究責任者]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター  
循環器内科 松原 広己

### [研究の背景]

肺高血圧症は、肺の末梢の動脈が狭くなることで肺血管抵抗が増加し、肺動脈圧が上昇し、心不全を来す病気です。肺高血圧症による血行動態変化は、多臓器不全をもたらしますが、その影響については十分な検討がなされておらず、今後の課題となっています。この研究では、肺高血圧症において多臓器にどの程度の影響がみられ、予後と関わりがあるのか、評価することが目的です。この研究を行うことにより、肺高血圧症に対する治療目標の見直しや、重症度評価に影響を与える可能性があり、医学上の貢献につながる可能性があります。

### [研究の目的]

本研究では、肺動脈性肺高血圧症と診断された患者様において、肝臓や腎臓など多臓器にどの程度影響がみられるかを評価し、それらが予後に影響がみられるか検討することが目的です。

#### [研究の方法]

- 2012年10月～2022年7月の期間に血行動態評価を行った患者様が対象となります。
- 診療記録の情報を使用しますので、新たな質問や検査の必要はありません。

カルテ情報：

- ① 患者基本情報（年齢、性別、罹病期間等）
- ② 検査結果（WHO 機能分類、6分間歩行距離、血液検査（UA、BNP、AST、ALT、血算、Cre、eGFR等）、心臓カテーテル検査における血行動態指標（肺動脈圧、心拍出量、心係数、肺血管抵抗、右房圧、右室圧、肺動脈楔入圧等）、心エコー検査、呼吸機能検査）
- ③ 治療薬内容

- 情報の管理

カルテ情報は、当院のみで利用します。

#### [研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

#### [個人情報の取り扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を判別できるような情報は掲載しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

#### [問い合わせ先]

独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター

循環器内科 松原 広己

連絡先：岡山市北区田益 1711-1

電話：086-294-9911 (平日 8:30~17:00)